

【本日の内容】

- (1) 【徳島県子ども未来部子ども家庭支援課】
「こどもの居場所持続応援事業補助金」の募集について
- (2) 【徳島県生活環境部資源循環課】
「海ごみ問題学習プロジェクト」の募集について

※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々、「徳島県生活支援ネットワークポータルサイト」にご登録いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。

※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。
「<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokat/kenko/chiiikifukushi/7244074/>」

(1) 【徳島県子ども未来部子ども家庭支援課】

こどもの居場所持続応援事業補助金の募集について

徳島県では、物価高騰の影響を受けている子ども食堂等「こどもの居場所」が持続して安定的な運営が図られるよう

- (1) 子ども食堂の運営体制や機能の強化につながる取組
- (2) 子ども食堂の地域ネットワークによる広域的な活動強化の取組
- (3) 子ども食堂の寄付食材を効率的に保管・配送するための拠点整備の取組
- (4) 先進事例や広域的な活動などモデルとなる取組

を支援しています。

上記(1)～(4)の取り組みに対する補助金申請を現在受け付けています。ご関心のある方は、次のホームページより、詳細をご確認ください。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokat/kenko/kosodateshien/7313090/>

(問い合わせ先)

徳島県 子ども未来部 子ども家庭支援課 ひとり親家庭・居場所づくり担当
電話:088-621-2715
メール: kodomokateishienka@pref.tokushima.lg.jp

(2) 【徳島県生活環境部資源循環課】

「海ごみ問題学習プロジェクト」の募集について

徳島県では、次代を担う子ども達へ海ごみの学びの機会を提供するため、子ども達が集まる施設を対象に、海岸漂着物を活用した

展示啓発事業「海ごみ問題学習プロジェクト」を展開しています！世界的な課題となっている海ごみ問題について、環境学習を通じて問題解決に向けた子ども達の理解を促進することを目的としています。

学校、図書館、児童館、公民館、子ども食堂などの展示にご協力くださる施設を募集しますので、是非、ご検討をお願いします。

<実施内容>

(1) 企画展示

- ・海岸漂着物を活用した作品や啓発パネル、漂着ごみ等を展示いたします（展示期間は1週間程度）。
- ・展示及び撤去は県が実施しますので、展示スペースの提供と、安全配慮のための指示をお願いします。

(2) 学習教室（希望に応じて実施※上記（1）のみの申し込みも可能です。）

- ・45分程度（小学校の1時限）の海ごみに関する授業を実施
- ・講師候補については、「徳島県海岸漂着物等対策活動推進員」等

<募集要領>

(1) 対象施設

- ・小さなお子様から中高生まで、子ども達が気軽に集まれる場所として開放された施設（例:学校、図書館、児童館、公民館、子ども食堂など）

(2) 実施期間等

- ・令和8年7月1日（水）～令和9年3月26日（金）までに実施
- ・実施個所は最大10か所（上限に達した段階で募集を終了）

※詳細は、県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/recycling/7313839/>

(問い合わせ先)

生活環境部 資源循環課

電話番号：088-621-2267

メールアドレス：shigenjunkanka@pref.tokushima.lg.jp

★★

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォーム事務局
（徳島県 保健福祉部 地域共生推進課内）

電話：088-621-2179

ファクシミリ：088-621-2913

Email：chiikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

★★